

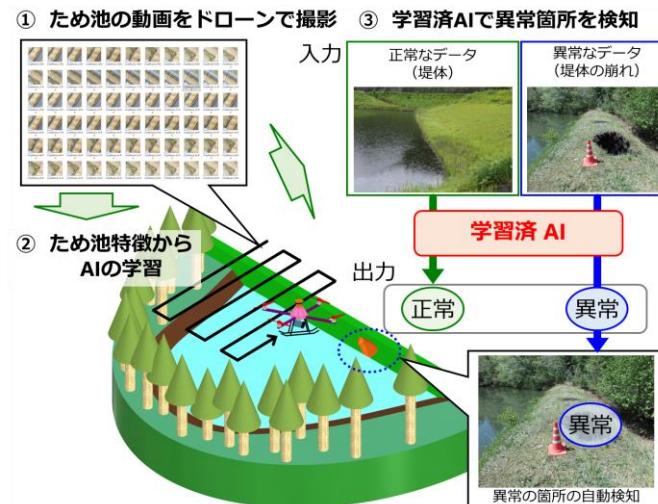


## 1 課題

農林水産業には農業水利用施設である「ため池」が欠かせないが、平常時においては、ため池の多さと人手不足から維持管理が限界であり、災害時には迅速な状況把握と安全な点検が困難といった課題がある。

## 2 概要

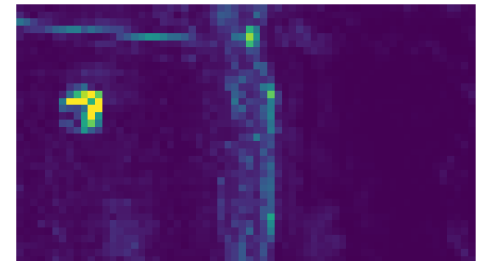
農業水利用施設の自動点検に向けたドローンの構築による効率化・省人化・安全化を図る。



▲研究概要のイメージ図



▲ドローンで撮影した動画の1コマ



▲AIを用いた異常検知の結果

大学

筑紫 彰太

近畿大学

工学部ロボティクス学科 講師



市担当課

×

産業部  
農林整備課

×

関係機関

赤防株式会社

## 3 研究成果 手法等の構築

- ①AIを用いた異常検知手法を構築した。
- ②実際のため池で模擬異常の検知に成功した。

## 4 今後の展望・現状 次の研究段階へ前進

- ①赤防株式会社が所有するドローン機器を活用し、水漏れ等の異常を検知する手法を構築する。
- ②計測情報に基づいたドローンでの自動点検手法を構築する。